

障害福祉サービス事業所の皆さま

横須賀市 障害とくらしの支援協議会
会 長 海原 泰江
同協議会 くらしの支援部会
部会長 森下 浩明

横須賀市 障害とくらしの支援協議会調査（くらしの支援部会）の依頼

師走の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、横須賀市の障害福祉の推進にご理解とご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、「横須賀市 障害とくらしの支援協議会（くらしの支援部会）」では、次年度検討される第 7 期障害福祉計画（第 3 期障害児福祉計画を含む）に向け、下記の内容の調査を実施します。

つきましては、関係事業所の皆さまには、今回の調査へのご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

記

1、調査目的

今日の障害福祉の大きな課題は、本人の意思決定に基づき今後「誰と、どこで暮らすか」です。それは、障害の重度化とともに家族や本人が高齢期を迎え地域生活を継続するためには、フォーマルな支援・インフォーマルな支援を問わず、総力としての様々な社会資源や地域力を結集し、この難題に取り組んでいく必要があります。

そこで、福祉サービスの課題背景の現状分析（評価）を行い、第 7 期横須賀市障害福祉計画（第 3 期横須賀市障害児福祉計画を含む）策定に向け、意見を出していくことを目的に調査を行います。

2、調査方法

事業所については、基本「該当全事業所調査」へネット活用の調査

3、調査用紙と回答事業所 ※ 注意

- ① 障害者支援施設（事業所編） → 回答者：障害者支援施設
 - ② 共同生活援助事業（事業所編） → 回答者：共同生活援助事業所
 - ③ 短期入所事業（事業所編） → 回答者：短期入所事業所
 - ④ 自立生活援助事業（事業所編） → 回答者：相談支援事業所、共同生活援助事業
 - ⑤ 地域移行・地域定着支援事業（事業所編） → 回答者：相談支援事業所、医療機関（精神科）及び MSW
- ※ 事業所によっては、複数の調査へのご協力をお願いする形になっていますのでご確認をお願いします。

4、回答期限

2023 年 1 月 20 日（金） 厳守 メールにて回答・返信（返信先：地域福祉課）

5、その他、回答・返信方法、問い合わせ先等（記入の前に必ずお読みください。）

※ 調査用紙の 1 ページ目に詳細記載

以 上